浅口市カローリング大会ルール

☆　用具・用語の説明の説明と注意点　☆	
スローライン	スタート位置のこと。線を踏んでも大丈夫ですが、片足だけでも完全に足が出るとアウトになります。スローラインに片膝立ちした状態が、スタートの基本姿勢になります。椅子などに座った姿勢で行うこともできます。
ポイントゾーン	スローラインから11Mの所に設置された的。真上から見たときにローラーが赤色にかかっている場合は3点、黄色2点。青色1点となります。
ジェットローラー（ローラー）	カーリングで言うところのストーンのこと。これを滑らせて的を狙います。ジェットローラーで的を狙うことを投げると表現しますが、2㎏ほどあるので、**絶対に投げない**でください。
セーフゾーン	ポイントにはなりませんが、後から投げる人の邪魔をしたり、押されることでポイントゾーンに入ることがあります。
アウトゾーン	スローラインから８Ｍまでの間と、決められた横の幅を出たところがアウトゾーンになります。アウトゾーンに止まったローラーは取り除きます。

【ルール】

①チームの中で最初に投げる人（先鋒）、2番目に投げる人（副主将）、最後に投げる人（主将）を決めます。1試合が終わるまで、順番の変更はできません。
小学生未満の児童が行うときに限り、試合に出ていない大人と一緒に投げても良いこととします。

②チームの先鋒同士でじゃんけんを行い、最初のイニングの先攻（Ａチーム）と後攻（Ｂチーム）を決めます。

③Ａチームはオレンジ・グリーン・ブラック、Ｂチームはブルー・イエロー・レッドのジェットローラーを使用します。

④先行の下記の順番でジェットローラーを投げます。12投球で1イニングになります。

1投目	2投目	3投目	4投目	5投目	6投目	7投目	・・・	12投目
Ａの先鋒	Ｂの先鋒	Ａの先鋒	Ｂの先鋒	Ａの副主将	Ｂの副主将	Ａの副主将	・・・	Ｂの主将
オレンジ	ブルー	オレンジ	ブルー	グリーン	イエロー	グリーン		レッド

⑤セーフゾーンに入らなかったジェットローラーは、アウトになります。次に投げる人の邪魔にならないようコースから取り除き、ストックゾーン等に置いておきます。

⑥６人全員が2回ずつ投げ終わったら、点数をつけます。ポイントゾーン内の一番中心に近い位置にジェットローラーが止まったチームがそのイニングの勝ちです。負けたチームの中心から一番近いジェットローラーより内側にあるものが得点になります。負けたチームはポイントゾーン内にジェットローラーがあっても、そのイニングは0点になります。
どちらのチームもポイントゾーンに入らなかった場合は、共に0点でドローとなります。

⑦点数をスコアカードに記入したら、次のイニングを行います。次のイニングは、前のイニングで負けたチームが先攻になります。

⑧全部で３イニング行います。獲得点数を合計してください。同点の場合は、スコアカードの赤の数が多い方が勝ちになります。赤の数が同じ時は黄色の数が多い方が勝ちになります。全く同じ場合はもう１イニング行います。